

## 入札方式による金融機関等借入の実施要項

### 1. 入札参加者の新規選定及び除外

- 新たに借入入札に参加を希望される場合は、あらかじめ「借入入札参加者に係る申込書」(別紙1)を機構にご提出願います。
- 正式に借入入札参加者として選定された方には、「借入入札に係る担当者届」(別紙2)を機構に提出いただきます。
  - 別紙1及び別紙2の「融資担当責任者」とは、「株式会社東日本大震災事業者再生支援機構に対する貸付について権限を有する者」のことを指します。
  - 上記「融資担当責任者」または、別紙2記載の内容に変更が生じた場合には、速やかに機構東京本部総務部管理室まで、修正点を明示した別紙1あるいは別紙2をご提出ください。
  - 選定した金融機関等の名称等は、機構ウェブサイト上に「借入入札参加者一覧」として掲載いたします。
- 借入入札参加者として選定された方に対しては、機構より金銭消費貸借契約証書等の取引代表者(代表取締役)の「取引印鑑届」(別紙3)、印鑑証明書及び資格証明書の3点を差し入れます。
  - 借入入札参加者から、落札前に予め、取引印鑑届等の3点の差し入れを要しない旨の申し出があった場合には、その限りではございません。
  - 落札毎に、落札された金融機関等に対し取引印鑑届等3点を差し入れることも可能です。
- 借入入札参加者から参加辞退の申し出があった場合に加え、以下の場合には借入入札参加者から除外することがあります。
  - ① 実際の応札状況ならびに事務処理の正確性及び迅速性等を踏まえ、借入入札参加者から除外すべきと認められる場合。
  - ② 法令に基づく業務の停止処分を受けていることその他これに準じる事由により、借入入札に参加させることが適当でないと認められる場合。

### 2. 入札の流れ(政府保証付<政府保証無の場合は下記6. 参照>)

#### (1) 借入入札予定の公表

機構では、6か月毎に当該月から6か月間(公表月含む)の「借入金等の入札予定等について」(別紙4)をウェブサイトで公表します。なお、公表後に日程等の内容に変更が生じた場合には、その都度最新版をウェブサイトに掲載します。

#### (2) 入札アナウンス文、入札通知書及び入札書の送付

- 借入入札実施予定日の2週間程度前に、「株式会社東日本大震災事業者再生支

**援機構入札予定等について**(別紙5)、「**資金借入(政府保証付)のための入札通知書**」(別紙6)及び「**入札書**」(別紙7)を、FAX で送付します。

- 入札通知書には借入実行日(通常、入札日の一週間後)、借入予定総額、返済予定日、入札方法、入札締切時刻、入札の条件及び連絡先が記載されます。

(3) 入札書の受付

- 入札はFAXを使用して行います。入札書の受付開始時刻は入札日の午前9:00からとなります。入札締切時刻は入札日の午前11:30です。

**【注意】**

- ・ 上記時刻は厳守してください。
- ・ 締切時刻間際になると、FAXが集中する恐れがありますので、できる限り時間に余裕を持って送信願います。
- 入札に参加される場合は、(2)の入札受付開始時刻から入札締切時刻までに当該入札書に必要な事項を記載の上、FAXを使用してご送付願います。なお、当該入札に参加されない場合でも、入札書に斜線を引くなど入札に参加しない旨が一目でわかるように記入の上、入札アナウンス文等の送付から入札締切時刻までに当該入札書をFAXでご送付願います。
- 機構では、入札書のFAX受信を確認次第、その旨を「借入入札に係る担当者届」(別紙2)にて登録いただいたメールアドレス宛に送信いたします。
- 入札に当たっては、以下の点について留意してください。
  - 入札の方法は、借入金の利率競争入札とします。
  - 入札利率は0.001%単位とし、最大5種類までとします。
  - 入札金額は1億円単位とし、借入予定総額を上限とします。
  - 入札書には入札利率、入札金額、金融機関等名及び融資担当責任者名・印等をはっきりと記入押印(署名捺印)してください。

(4) 落札先等の決定

- 機構では入札締切後に各入札書のうち、入札利率の低いものから順次割り当て、借入予定総額に達するまでを落札とします。なお、最高落札利率までの応札額が借入予定総額を超える場合には、①最高落札利率における応札先が1先の場合には、落札額を必要額まで減額して割り当て、②応札先が複数の場合には、最高落札利率における応札額に応じて、落札金額を按分して割り当てます。また、端数処理の結果によっては落札できないこともあります。
- 借入金の利率は、落札利率(複数落札された場合には、落札金額ウェイトによる加重平均値、0.001%単位未満切捨て)とし、借入金の利息(利息計算は片落とし365日ベース)は後払いとします。
- なお、一定基準以上での金利での応札分については、借入予定総額に満たない場合でも落札しないことがあります。

(5) 落札決定の通知

- 機構では、応札された方に対して入札日の13:30ごろを目途に、「**落札書**」(別紙8)をFAXにて通知します。落札書には落札結果が記載されます(落札に至らなかった先にも通知します)。落札書のFAXを受信された際はお手数ですが、速やかにその

旨を東京本部総務部管理室までメールにてご連絡願います。

(6) 入札結果の公表

- 入札結果は、入札日の翌日 17:00 ごろを目途に機構ウェブサイトで公表します。

(7) FAX 障害時等の取扱い

- 機構の FAX の障害等により、FAX を使用して行う入札等が実施できない場合には、入札の延期あるいは FAX を使用しない方法等による入札の実施を指示することがあります。この場合は入札書の送付、落札決定の通知及び入札結果の公表等の時刻は、上記(2)～(6)の予定よりも遅くなる場合があります。

3. 借入の手続(政府保証付<政府保証無の場合は下記6. 参照>)

(1) 借入申込書及び金銭消費貸借契約証書等の送付

- 機構は落札された方に対し、借入実行日までに落札書(別紙8)の本書、「借入(政府保証付)申込書」(別紙9)、「今次借入事務日程及び注意事項について」(別紙10)ならびに「金銭消費貸借契約証書」(別紙11)を書留速達郵便により送付しますので、必ず内容をご確認ください。
- その際、契約証書等の「借入入札にかかる金銭消費貸借契約証書等送付について」(別紙12)及び「受領書」(別紙13)を同封します。融資担当責任者の方は、受領書に記名押印(署名捺印)の上、ご返送願います。なお、同受領書は印紙税法の課税対象ではありませんので、収入印紙の添付は不要です。

(2) 借入金のお入金

- 落札金融機関等は、借入(政府保証付)申込書(別紙9)と金銭消費貸借契約証書(別紙11)を照合の上、貸付金額を指定日の正午までに、弊社指定の口座にお振込み願います。なお、借入及び返済手続きについては、全銀ネットを使用して行うこととします。

4. 借入金返済等の手続(政府保証付<政府保証無の場合は下記6. 参照>)

- 機構は、返済予定日に借入金額と借入期間に相当する利息額の合計額を、借入金融機関等(機構に対する貸付金融機関等)の指定する口座に、必要資金のお入金確認次第速やかに送金し借入金を返済します。なお、同一勘定において借入金の返済日に新たな借入が発生する場合には、原則として元本部分についてはネットイング決裁を行いますが、利息部分についてはネットイングの対象とせず別途振込みます。また、既存借入返済期日と新規借入実行日が同一日であっても、異なる勘定の場合にはネットイング対象とはなりませんので、ご注意ください。
- 借入金融機関等(機構に対する貸付金融機関等)は、指定する口座に資金がお入金された後、速やかに「金銭消費貸借契約証書」を東京本部総務部管理室宛にご返戻願います。なお、郵送される場合は書留等の確実な方法によりお願いします。

5. 債権の質入れまたは譲渡(政府保証付<政府保証無の場合は下記6. 参照>)

- 事務処理等の都合上、質入れまたは譲渡を行う場合には、あらかじめ質入れまたは譲渡を行う日及び相手方を、東京本部総務部管理室までご連絡願います。

【注意】

- ・ 機構では、日本銀行と借入入札参加者間を越えた質入れまたは譲渡は想定していません。また、譲渡は全額譲渡を基本とし、一部譲渡は想定していません。
- 譲渡を受けた金融機関等が償還を受ける場合には、償還期限の 3 営業日前の日までに、償還を行うために必要な情報を機構に届け出ていただく必要があります。質入れまたは譲渡も償還期限の 3 営業日前の日までに行ってください。

【注意】

- ・ 当初の権利者が償還を受ける場合(担保権を解除した場合及び譲渡されていない場合)には、改めて届け出ていただく必要はありません。

## 6. 政府保証無の借入金の入札及び借入手続き等について

- 借入先及び借入金の利率の決定に当たっては、総額貸付を条件に借入金の利率を競争入札に付すこととし、応募のうち提示された利率のもっとも低い先を落札先とします。(1回の入札においては、一つの金融機関からのみの借入となります)。なお、最低利率における応札先が複数ある場合には、当該提示先による抽選により落札先を決定します。
- 政府保証が付与されていないため「金銭消費貸借契約証書」に政府保証に関する記載及び財務大臣名での記名押印(署名捺印)はありません。
- 上記以外の事項については、政府保証付き借入金の借入要領に準じるものとします。その際、入札様式である「資金借入(政府保証無)のための入札通知書」、「入札書」及び「落札書」は、別紙 14～別紙 16を用います。

株式会社東日本大震災事業者再生支援機構 あて

## 借入入札参加に係る申込書

株式会社東日本大震災事業者再生支援機構が実施する、借入入札における借入入札参加者となることを希望します。なお、借入入札参加者として選定された場合には、借入入札に積極的に参加するとともに正確かつ迅速な事務処理を行うことを確約します。

平成 年 月 日

(金融機関等名称)

(責任者名・印)

(連絡窓口[ 担当部署・担当者名・所在地・電話・FAX 番号 E-mail アドレス ])

(別紙2)

平成〇〇年〇月〇日

株式会社東日本大震災事業者再生支援機構あて

(金融機関等名)

(融資担当責任者名)

## 株式会社東日本大震災事業者再生支援機構が実施する 借入入札に係る担当者届

入札事務担当部署	(部署名)
同 責任者	(役職名) (氏名)
同 担当者	(役職名) (氏名)
同 担当者	(役職名) (氏名)
同 所在地・連絡先	(郵便番号) / (住所) (電話番号) / (FAX 番号) (電子メール)
資金決済事務担当部署	(部署名)
同 責任者	(役職名) (氏名)
同 担当者	(役職名) (氏名)
同 担当者	(役職名) (氏名)
同 所在地・連絡先	(郵便番号) / (住所) (電話番号) / (FAX 番号) (電子メール)
資金決済口座	口座名義： 銀行名/支店名： 預金種別/口座番号：
日銀当座勘定	金融機関等店舗名称： 日銀ネットコード

(注1) 弊社の借入については、当面は全銀ネットを通じた資金決済手続きを行います。

(注2) 今後、資金決済にあたって日銀ネットを使用する場合、記載口座に同時決済口を有している場合は、原則同時決済口における資金決済とさせていただきます。

# 取引印鑑届

平成 年 月 日

金融機関等 御中

宮城県仙台市青葉区一番町四丁目6番1号  
株式会社東日本大震災事業者再生支援機構  
代表取締役 ○○ ○○

弊社と貴機関との下記取引に使用する代表者の印鑑を届け出ます。

## 記

### 1. 取引の種類

証書借入（金銭消費貸借契約証書の記名押印）

### 2. 取引印鑑

役職名及び氏名	印鑑
株式会社東日本大震災事業者再生支援機構 代表取締役 ○○ ○○	

## 借入金等の入札予定等について

平成 年 月 日  
株式会社東日本大震災事業者再生支援機構

平成〇〇年〇月から平成〇〇年〇月における借入金等の入札予定等は以下のとおりです。

### 記

#### 1. 政府保証付

##### (1) 借入金

入札予定日	借入予定日	借入期間
〇月〇日	〇月〇日	〇か月程度
〇月〇日	〇月〇日	〇か月程度

##### (2) 東日本大震災事業者再生支援機構債

入札予定日	借入予定日	借入期間
〇月〇日	〇月〇日	〇年債
〇月〇日	〇月〇日	〇年債

#### 2. 政府保証無

##### (1) 借入金

入札予定日	借入予定日	借入期間
〇月〇日	〇月〇日	〇か月程度
〇月〇日	〇月〇日	〇か月程度

##### (2) 東日本大震災事業者再生支援機構債

入札予定日	借入予定日	借入期間
〇月〇日	〇月〇日	〇年債
〇月〇日	〇月〇日	〇年債

#### (注)

1. 上記入札予定日及び借入予定日等は、今後の状況によって変更する場合があります。
2. 入札予定額、借入期間等については、上記入札予定日の1週間程度前に入札参加者に通知する予定です。
3. 上記のほか、借入入札を実施することがありえますが、その場合も内容確定次第事前に公表する予定です。

以上

#### 【本件に関する問い合わせ先】

株式会社東日本大震災事業者再生支援機構 東京本部総務部管理室  
電話番号：03-6268-0131



(別紙5)

平成 年 月 日

株式会社東日本大震災事業者再生支援機構

## 株式会社東日本大震災事業者再生支援機構 入札予定等について

平素より、弊社の借入業務にご協力いただき、誠にありがとうございます。  
さて、弊社では下記のとおり借入金の金利競争入札(政府保証付)を予定しておりますので、お知らせいたします。

### 記

1. 入札実施予定日 平成〇〇年〇〇月〇〇日
2. 入札予定額 〇〇〇億円程度
3. 借入実行予定日 平成〇〇年〇〇月〇〇日
4. 返済予定日 平成〇〇年〇〇月〇〇日

以上

### 【本件に関する問い合わせ先】

株式会社東日本大震災事業者再生支援機構 東京本部総務部管理室 (担当：〇〇、〇〇)  
電話番号：03-6268-0131

(別紙6)  
総務資第〇号  
平成〇〇年〇月〇日

金融機関等融資担当責任者 殿

株式会社東日本大震災事業者再生支援機構  
代表取締役 〇〇 〇〇

## 資金借入(政府保証付)のための入札通知書

東日本大震災事業者再生支援機構法第39条第1項及び第40条に基づく、政府保証資金借入のための入札実施に関し、下記のとおりご連絡いたします。

つきましては入札締め切り時刻までに入札書を作成し、ファックスにて返信願います。

なお、入札に参加されない場合もその旨ご返信願います。

### 記

1. 借入実行日 平成〇〇年〇〇月〇〇日(〇曜日)正午までに入金(厳守)
2. 借入予定総額 〇〇〇億円
3. 返済予定日 平成〇〇年〇〇月〇〇日(〇曜日)  
※必要資金の入金確認次第速やかに送金
4. 入札方法 借入金の利率競争入札(複数利率決定方式、ただし、各入札者における落札利率が複数ある場合の当該者からの借入金の利率は、落札金額ウェイトによる加重平均値(0.001%単位未満切り捨て))とします。
5. 入札締切時刻 平成〇〇年〇〇月〇〇日(〇)11:30(厳守)
6. 入札の条件 (1) 入札利率は0.001%単位とし、その整数倍とします。  
(2) 入札金額は1億円単位で、その整数倍とします。  
(3) 落札決定はFAXで通知するとともに、本書は郵便で送付します。  
(4) 最高落札利率で借入予定総額を超える場合、その利率における入札希望額のウェイトで按分します。状況により借入予定総額に満たない場合でも落札しないことがあります。
7. 連絡先 株式会社東日本大震災事業者再生支援機構  
東京本部総務部管理室(担当:〇〇、〇〇)  
電話番号:03-6268-0131  
FAX:03-3218-3719

以上

(別紙7)

平成〇〇年〇月〇日

株式会社東日本大震災事業者再生支援機構あて

(金融機関等名)

(融資担当責任者名)

## 入札書

(政府保証付借入)

	入札利率(%)	入札金額(億円)
1	%	億円
2	%	億円
3	%	億円
4	%	億円
5	%	億円
合計		億円

(注) 入札に当たっては、以下の点について留意してください。

1. 入札利率は0.001%単位とし、その整数倍(最大5種類)で利率の低い順に記入してください。
  2. 入札金額は1億円単位とし、その整数倍(借入予定額を上限)で記入してください。
  3. 合計は入札金額欄のみ記入してください。
  4. 入札利率、入札金額及び金額合計は必ずチェックしてください。
- ※ 当該入札に参加されない場合でも、斜線を引くなど入札に参加しない旨が一目でわかるように記入の上、送信下さい。

### 【照会窓口】

担当部署：

担当者名：

電話番号：

FAX 番号：

メールアドレス：

(別紙8)

平成〇〇年〇月〇日

金融機関等融資担当責任者 殿

株式会社東日本大震災事業者再生支援機構

代表取締役 〇〇 〇〇

## 落札書

(政府保証付借入)

	入札利率(%)	入札金額(億円)	落札利率(%)	落札金額(億円)
1	%	億円	%	億円
2	%	億円	%	億円
3	%	億円		
4	%	億円		
5	%	億円		
合計		億円	%	億円

(注)

1. 落札利率の合計は、1番～5番までの落札利率を落札金額ウェイトにより加重平均して、結果の0.001%単位未満を切り捨てたもの。
  2. 今後の事務日程は別添(参考)の通り。
- ※ 落札に至らなかった場合、2は添付されません。

(別紙9)

平成〇〇年〇月〇日

金融機関等融資担当責任者 殿

株式会社東日本大震災事業者再生支援機構

代表取締役 〇〇 〇〇

## 借入(政府保証付)申込書

弊社発出の下記金銭消費貸借契約証書によって、証書記載金額相当額の融通を依頼します。  
本件承認の上は、証書記載金額相当額を弊社預金口座に振り込んでください。

なお、満期日には証書記載金額相当額と利息相当額との合計額を、貴機関の指定する口座  
に振り込むこととします。

証書番号	借入日	満期日	借入金額(円)
日数	利率	利息額(円)	備考

### 【借入金振込先】

支店名：

預金種別：

口座番号：

口座名：

金融機関等融資担当責任者 殿

株式会社東日本大震災事業者再生支援機構

代表取締役 ○○ ○○

## 今次(○○月○○日入札実施分)借入事務日程 及び注意事項について

今次(○○月○○日)借入については、下記の日程及び注意事項につき遵守いただきたく、  
よろしく申し上げます。

### 記

#### 1. 借入事務日程

借入実行日：平成○○年○○月○○日(○曜日)正午まで(厳守)

※振込金額は、証書記載金額相当額となります。

返済予定日：平成○○年○○月○○日(○曜日)

※返済金額は、証書記載金額相当額と利息相当額の合計となります。

#### 2. 金銭消費貸借契約証書の弊社への返戻

弊社差入の金銭消費貸借契約証書は、返済予定日に借入金と利子の合計額が振り込まれたことを確認した後、速やかに下記宛に返戻ください。

※なお、郵送される場合には、書留等の方法によってお願いします。(平成○年○月○日必着)

#### 【返戻先】

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-2-2 丸の内三井ビルディング 10階

株式会社東日本大震災事業者再生支援機構 東京本部総務部管理室

以上

## 金 銭 消 費 貸 借 契 約 証 書

(金融機関等) 御中

株式会社東日本大震災事業者再生支援機構  
代表取締役 ○○ ○○

第 1 条 株式会社東日本大震災事業者再生支援機構 (以下「乙」という。) は、○○ (以下「甲」という。) から、下記要領により金員を借り受け、これを受領した。

### 記

1. 金 額 総額 金○○○, ○○○, ○○○, ○○○円
2. 使 途 乙の業務に必要な資金の財源に充てるため (根拠法令は株式会社東日本大震災事業者再生支援機構法第 39 条第 1 項)
3. 期 限 平成 年 月 日
4. 償還方法 期限に一括償還する。  
また、本契約証書にかかる債権について償還を受けようとする者は、償還を受けるための振込口座等必要な情報を償還期限の 3 営業日前の日までに乙に届け出るものとする。
5. 利 率 年○. ○○○%
6. 利払期日 平成○○年○○月○○日
7. 利払方法 償還日を期限に、借入日の翌日から償還日までの間に生じた利息を後払いする (但し、365 日の日割計算とする。)
8. 損 害 金 債務不履行の場合には、乙は弁済すべき金額に対し、年 6% の割合にあたる損害金 (但し、365 日の日割計算とする。) を支払う。

第 2 条 この契約に基づき、乙が負担する債務の元金及び利息の支払いは、株式会社東日本大震災事業者再生支援機構法第 40 条及び平成○○年度一般会計予算総則第○○条に基づき、日本国政府により保証される。

第 3 条 本契約証書の作成その他この契約に関する一切の費用は、乙がこれを負担するものとする。

第 4 条 この契約を証するため証書 1 通を作成し、乙は甲に交付し甲はこれを保有する。

第 5 条 本契約証書にかかる債権の譲渡又は質入れは、借入日から償還期限の 3 営業日前の日までに行うものとする。(なお、事務処理の都合上、譲渡又は質入れを行う場合には、予め譲渡又は質入れを行う日及び相手方を乙までご連絡願いたい。)  
また、本契約証書にかかる債権の譲渡又は質入れを行う場合には、遅滞なく、乙に対し承諾の申請又は通知を行うものとする。

第 6 条 この契約に定められた事項について、変更の必要若しくは疑義が生じた場合又はこの契約により難い事由が生じた場合は、その都度甲及び乙はこれに関して協議して定める。

以上

日本国政府は、この契約に基づき乙が負担する債務の元金及び利息の支払いにつき、これを保証する。

平成○○年○○月○○日

財 務 大 臣 ○○ ○○

金融機関等融資担当責任者 殿

株式会社東日本大震災事業者再生支援機構

代表取締役 ○○ ○○

## 借入入札にかかる金銭消費貸借契約証書等送付について

平成○○年○○月○○日に実施した弊社の借入入札について、以下の書類をお送りしますのでご査収ください。

なお、お手数ですが同封の受領書に記名・押印の上、総務部管理室宛にご返送いただきたく（○月○日必着）、よろしく願いいたします。

### 記

1. 金 銭 消 費 貸 借 契 約 証 書 1 通
2. 借入申込書（政府保証付） 1 通

#### 【本件照会先】

株式会社東日本大震災事業者再生支援機構 東京本部総務部管理室

〒100-0005

東京都千代田区丸の内 2-2-2 丸の内三井ビルディング内

電話番号：03-6268-0131

以上



(別紙 13)

平成〇〇年〇月〇日

株式会社東日本大震災事業者再生支援機構  
代表取締役 〇〇 〇〇あて

(金融機関等名)

(融資担当責任者名)

## 受 領 書

下記書類等を受領しました。

記

1. 金 銭 消 費 貸 借 契 約 証 書 1 通
2. 借入申込書 (政府保証付) 1 通

以上

(別紙 14)  
総務資第〇号  
平成〇〇年〇月〇日

金融機関等融資担当責任者 殿

株式会社東日本大震災事業者再生支援機構  
代表取締役 〇〇 〇〇

## 資金借入(政府保証無)のための入札通知書

東日本大震災事業者再生支援機構法第 39 条第 1 項に基づく、資金借入のための入札実施に関し、下記のとおりご連絡いたします。

つきましては入札締め切り時刻までに入札書を作成し、ファックスにて返信願います。

なお、入札に参加されない場合もその旨ご返信願います。

### 記

1. 借入実行日 平成〇〇年〇〇月〇〇日 (〇曜日) 正午までに入金 (厳守)
2. 借入予定総額 〇〇〇億円
3. 返済予定日 平成〇〇年〇〇月〇〇日 (〇曜日)  
※必要資金の入金確認次第速やかに送金
4. 入札方法 借入金の利率競争入札とします。
5. 入札締切時刻 平成〇〇年〇〇月〇〇日 (〇) 11:30 (厳守)
6. 入札の条件 (1) 入札利率は 0.001%単位とし、その整数倍とします。  
(2) 入札金額は 1 億円単位で、その整数倍とします。  
(3) 落札決定は FAX で通知するとともに、本書は郵便で送付します。  
(4) 最低利率における応札先が複数ある場合には、当該提示先による抽選によって落札先を決定します。
7. 連絡先 株式会社東日本大震災事業者再生支援機構  
東京本部総務部管理室 (担当: 〇〇、〇〇)  
電話番号: 03-6268-0131  
FAX: 03-3218-3719

以上

(別紙 15)

平成〇〇年〇月〇日

株式会社東日本大震災事業者再生支援機構あて

(金融機関等名)

(融資担当責任者名)

# 入 札 書

( 政 府 保 証 無 借 入 )

入札利率

\_\_\_\_\_ %

(注) 入札に当たっては、入札利率は 0.001%単位とし、その整数倍で記入してください。

**【照会窓口】**

担当部署 :

担当者名 :

電話番号 :

FAX 番号 :

メールアドレス :

(別紙 16)

平成〇〇年〇月〇日

金融機関等融資担当責任者 殿

株式会社東日本大震災事業者再生支援機構

代表取締役 〇〇 〇〇

# 落 札 書

( 政 府 保 証 無 借 入 )

落札利率

\_\_\_\_\_ %

(注) 今後の事務日程は別添 (参考) の通り。